



“私の挑戦”

ビジネスプラン誕生の裏側
受賞企業紹介

第3回 チャレンジ部門 優秀賞 受賞

ウオッシュャブルシルク糸「姫+」で 国産シルクをもっと身近なものへ!

ヒメプラス



ブランド名
天然エコ繊維シルク糸「姫+」を
ヘルスケア分野で活用する事業

「絹」や「着物」と聞くと「日本の文化だ」と思われる方が多いことでしょう。しかし、今や純国産絹は

わずか0.3%程で、流通する絹製品のほとんどが中国からの輸入に頼っているという驚くべき状況にあります。

株式会社伊と幸は、私の祖父の伊藤幸治郎が1931年に創業した白生地メーカーです。祖父は「幸山」という画号を有し、日本画家でもありました。祖父の絵心あふれる白生地は現在も色あせない魅力を放ち続けています。加えて、若手図案家が新しい感性の白生地を考案し、人気を博していますが、着物需要は減少傾向が続いています。

「国産の絹文化を守ろう」と、先代社長で父の公一は1996年に日本三大優良蚕種の一つ「松岡姫」に注目。繭、生糸、白生地を含めた統一ブランド化に尽力しました。当初、松岡姫は山形県で産出されていましたが、養蚕農家減少の影響を受け、現在は福島

県の契約農家の手で大切に育てられています。

この「松岡姫」が持つ魅力を広めようと私が取り組んだのがウオッシュャブルシルク糸「姫+」の開発です。本来、絹は家庭での洗濯に向きません。絹は「第二の皮膚」と呼ばれるほど、肌にやさしく、調湿・消臭効果が高い特徴を持つ魅力的な素材ですが、既存の水洗いできるシルクは大抵が石油由来の樹脂系溶剤で繊維をコーティングしているため、絹の魅力である機性能性が半減しています。「姫+」は天然原料だけで加工し、絹の機性能性をしっかりと残した、新しいタイプのウオッシュャブルシルク糸です。日常生活においても楽しめるように、ニットや肌着等への展開を目指しています。創業以来、長年にわたり絹に関わってきた弊社ですが、「姫+」は新たな分野への挑戦です。試行錯誤もありますが、「シルクをもっと身近に」という目標に向かって頑張りたいと思っています。

👑 ビジネスプランの詳細はこちら



代表取締役社長
北川 幸



株式会社伊と幸

京都市中京区御池通室町東入電池町448-2
☎ 075-254-5884
<https://www.kimono-itoko.co.jp/>

プロフィール

青山学院大学大学院国際政経研究科 修士号取得。
輸入商社の貿易部に3年勤めた後、伊と幸グループに入社。1999年取締役、2012年に代表取締役副社長に就任後、2015年より代表取締役社長となる。きもの文化検定準1級を取得し、和装文化研究家としてNHK Eテレ講師も経験。

新たな販路開拓を目指し、大手企業とのマッチング・商談機会を設けました。
天然原料による業界初の洗えるシルク糸「姫+」(ヒメプラス)の利用が
ますます広がるようサポートを続けます。

京商からの支援

